

全建発第7－086号
令和7年 7月17日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

令和7年度 実地研修会（横浜環状南線の整備と東京湾アクアラインの維持管理）
の開催について

謹啓 本協会事業について、平素よりご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記実地研修会を別紙のとおり開催いたします。

本実地研修会では、高速横浜環状南線整備事業（栄IC・JCT（仮称）、公田笠間トンネル工事）及び東京湾アクアラインの視察を通じて、BIM/CIMを活用した大規模道路整備やシールドトンネル工事及び道路構造物や施設設備の保全点検業務について学ぶことを目的としています。

つきましては、本実地研修会を貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸・黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
--

全建発第7-087号
令和7年 7月17日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

令和7年度 実地研修会（横浜環状南線の整備と東京湾アクアラインの維持管理） の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協会は、国土交通省・農林水産省をはじめ、都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約5.6万名で構成されています。

建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上、連携・交流の促進を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び、良質な社会資本の整備・保全を通じて、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本協会では、建設技術講習会（10開催/年）と実地研修会（5コース/年）を実施しており、建設技術講習会では、道路、河川等各部門の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからのインフラの維持管理・更新等、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げております。また、実地研修会では、明石海峡大橋、大河津分水路改修事業など、一般に視察が困難な現場等を少数で視察することとしています。

これらの講習会・研修会は、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

本実地研修会では、高速横浜環状南線整備事業（栄IC・JCT（仮称）、公田笠間トンネル工事）及び東京湾アクアラインの視察を通じて、BIM/CIMを活用した大規模道路整備やシールドトンネル工事及び道路構造物や施設設備の保全点検業務について学ぶことを目的としています。

つきましては、本実地研修会を研修の場として活用されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com

主催：(一社)全日本建設技術協会 後援：国土交通省

令和7年度 実地研修会
横浜環状南線の整備と東京湾アクアラインの維持管理
～大規模道路整備と維持管理の取組～ 概要

(1日目) 開場13:30		令和7年9月18日(木)【聴講】		(敬称略)
14:00 ～ 14:50	東京湾アクアラインの維持管理について	東日本高速道路株式会社 関東支社 東京湾アクアライン管理事務所 工務担当課長	別井智行	
15:00 ～ 15:40	高速横浜環状南線・横浜湘南道路の整備状況	国土交通省関東地方整備局 横浜国道事務所計画課長	須藤勝	
15:50 ～ 16:30	横浜環状南線整備事業について	東日本高速道路株式会社 関東支社 横浜工事事務所工務課長	高橋涼	
17:30 ～ 19:00	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」＜希望者のみ＞ (調整中)			
(2日目) 集合(乗車) 8:10～		9月19日(金)【現場研修】		
J R桜木町駅(南改札(東口)方面)貸切観光バス乗り場(8:30)出発 → 高速横浜環状南線整備事業(栄IC・JCT(仮称)、公田笠間トンネル工事) → 昼食(海ほたる)〔木更津市内〕 → 東京湾アクアライン → J R桜木町駅(15:50)着後解散／J R横浜駅東口(16:00)着後解散				
※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。				

全建CPD制度(建設系CPD協議会加盟): 聴講2単位 / 現場研修1.5単位

聴講会場: 横浜商工会議所(産業貿易センタービル)8F 805会議室
〒231-8524 神奈川県横浜市中区山下町2

現場研修事業の概要

1. 高速横浜環状南線整備事業

…………… 横浜市金沢区釜利谷町～横浜市戸塚区汲沢町

高速横浜環状南線は、横浜横須賀道路の釜利谷 J C T から一般国道 1 号を結ぶ延長約 8.9km の自動車専用道路で、途中、栄 I C ・ J C T (仮称) で横浜湘南道路と接続する。

全線の約 7 割近くが地下または掘割構造であり、残りの区間では土地利用状況に合わせた環境施設帯を設けるなど、周辺環境と十分な調和を図る計画となっている。

神奈川県東西方向の交通は東名・保土ヶ谷バイパスなどに集中し、渋滞が慢性化している。高速横浜環状南線とそれに接続する横浜湘南道路が整備され、東西軸の複線化が実現することで、神奈川県を通過する広域交通や県内交通において東西方向を中心に円滑化・定時性の向上が期待されている。



○栄 I C ・ J C T (仮称)

大規模な本線とランプ橋が輻輳する 5 層構造となっている。本線橋は上下線各 5 橋で合計 10 橋、ランプ橋は 20 橋、下部工の橋脚は本線橋とランプ橋あわせて 124 橋となる。

B I M / C I M を活用した施工を行っており、測量・調査、設計段階から 3 次元モデルを導入することで、その後の施工、維持管理の各段階でも 3 次元モデルを連携・発展させて事業全体にわたる関係者間の情報共有を容易にし、一連の建設生産・管理システムにおける品質確保とともに受発注者双方の業務効率化・高度化を図っている。



○公田笠間トンネル

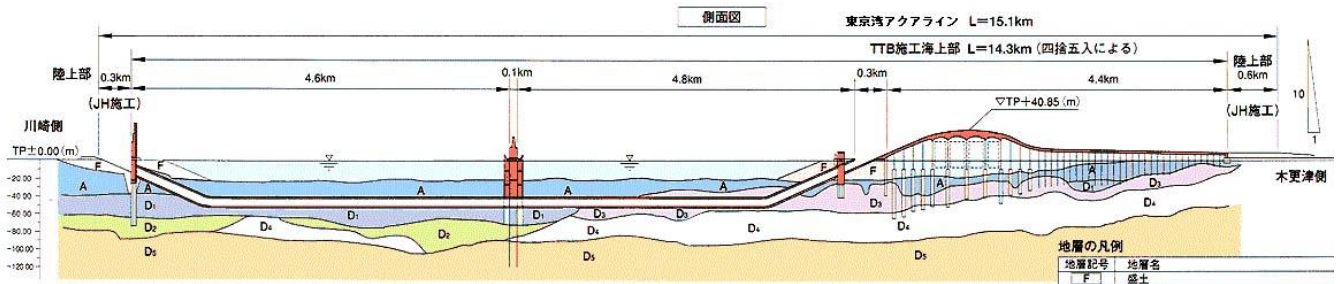
高速横浜環状南線のほぼ中央の公田 I C (仮称) ～栄 I C ・ J C T (仮称) 間に位置しており、片側延長約 1.7km (覆工外径 15m、離隔約 1m) の併設シールドトンネルである。区間内には非常駐車帯、換気所、道路面下に避難通路が設置される。

トンネル仕様	シールド機
土被り：0.0～38.5m	形式：泥土圧シールド機
勾配：0.5～5.648%	外径：15.28m
曲線半径：592.5mR	機長：13.35m



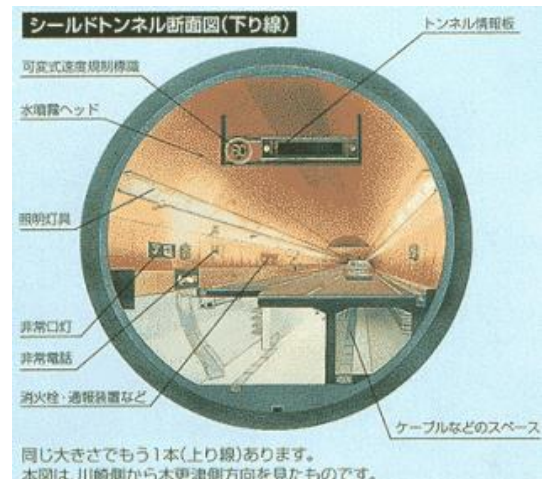
2. 東京湾アクアライン …………… 神奈川県川崎市川崎区浮島～千葉県木更津市中島

東京湾アクアラインは、東京湾の中央部を横断する全長 15.1km の自動車専用の有料道路で、木更津と対岸の川崎を 15 分で結ぶ。木更津から 4.4km が橋梁、川崎から約 9.5km がトンネルとなり、橋梁とトンネルの接続部に海ほたる（木更津人工島）があり、トンネルの中央部に風の塔（川崎人工島）がある。



シールドトンネルは、外径が約 14m もある世界最大級のシールドマシン（掘削機械）で掘削したトンネル。最大の難工事とされたトンネルは、東京湾の水面下約 60m を掘削するには、軟弱地盤と高水圧との戦いであった。海底道路トンネルとしては、世界最長のもの。

木更津取付部から海ほたる（木更津人工島）まで 4.4km が橋梁で、海ほたる付近は航路になっているため、総トン数約 2,000 トンの船舶が航行可能な径間と、桁下のクリアランス（空間）を確保している。また、耐震性と走行性の向上を狙って、国内には例のない多径間連続化（最多 11 径間）が図られている。



○海ほたる

海ほたるは、トンネルと橋梁との接続を目的に設置された盛土式の人工島で、島の天端幅が 100m、長さ方向が 650m となっており、島内には、豪華客船をイメージした、海上に浮かぶ世界にも珍しいパーキングエリアとして休憩施設が設置されている。ここでは、横浜ベイブリッジ、東京タワー、新宿の超高層ビル群、幕張メッセ等がよく見え、富士山まで望める 360 度の展望が楽しめる。※千葉県HPより引用

○保全点検業務

東京湾アクアラインを安心して走行いただけるように、道路構造物（橋梁・トンネル・海ほたるなど）や施設設備（電力設備・防災設備・機械電気通信設備など）の日常的な点検や詳細の点検を行っている。



令和7年度 実地研修会 横浜環状南線の整備と東京湾アクアラインの維持管理 ～大規模道路整備と維持管理の取組～ 募集について

1. 日程：

【聴講】令和7年9月18日（木）（開場13:30～）14:00～16:30

横浜商工会議所（産業貿易センタービル）8F805会議室

〒231-8524 神奈川県横浜市中区山下町2

（別紙「聴講会場及び現場研修集合場所案内図」参照）

【現場研修】令和7年9月19日（金）8:30～16:00

（集合）JR桜木町駅（南改札（東口）方面）貸切観光バス乗り場（8:30）出発

→ 高速横浜環状南線整備事業（栄IC・JCT（仮称）、公田笠間トンネル）

→ 昼食（海ほたる）〔木更津市内〕→ 東京湾アクアライン

→ JR桜木町駅（15:50）着後解散／JR横浜駅東口（16:00）着後解散

2. 募集人数：40名

3. 研修料：

一般（非会員）……………14,800円（税込）

正会員・特別会員・賛助会員……………11,800円（〃）

- ・一般／会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにしてください。
- ・研修料は、1～2日目の費用です。幹旋宿舎の宿泊料は含みません。
- ・※昼食の費用は含まれておりません（各自で自由昼食となります）。

4. 申込み方法：

申込書に必要事項を記入し、メールにて東武トップツアーズ㈱へお申込みください。

- ・申込者数が募集定員以内の場合、参加できる旨をご通知します。
- ・募集定員を超えた場合、（一社）全日本建設技術協会にて選考し結果を通知します。
- ・選考の通知は、8月25日頃を予定しています。

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に実地研修会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

5. 申込み締切：令和7年8月21日（木）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

6. 申込み先：東武トップツアーズ㈱

Mail tobuto@zenken.com

申込みのお問合せ 全建担当 田中

TEL 050-9014-8593 FAX 03-6908-8043

7. 送金先：三井住友銀行 首都圏支店 普通 1158116

トウブトップツアーズ（カ）トウキョウハウジンチュウオウジギョウブ

研修料の振込みは、選考結果の通知後にお願いします。

※振込手数料はご負担願います。

8. **変更・取消し**：申込みの変更又は取消しが生じた場合、申込用紙に変更箇所がわかるように記入し、メールタイトルに「変更」又は「取消」と明記の上、6.の申込み先宛にメールで送付してください。なお、取消しの場合には、取消し日に応じて下記の取消料が発生します。
※電話での受付はできません。

【取消料】

取消し日	取消し料
20日前～8日前	研修料の 20%
7日前 ～前々日	研修料の 30%
前日	研修料の 40%
当日	研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	研修料の 100%

- ・取消し等に伴う返金について
開催終了後に所属協会等の指定口座へ、取消し料及び振込手数料を差し引いた金額をご返金いたします。
なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消しの場合は、取消し日に関わらず全額（振込手数料は本協会負担）をご返金いたします。

9. **研修同行員**：（一社）全日本建設技術協会 事務局員と東武トップツアーズ(株)1名が同行します。

10. **その他**：

- ・視察資料は当日、参加証は終了後にお渡しいたします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。
- ・事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・講習会情報については全建ホームページ (<http://www.zenken.com/>) もご覧ください。

11. **視察研修企画**：（一社）全日本建設技術協会

東京都港区赤坂3-21-13 キーストーン赤坂ビル
視察研修のお問合せ 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640
MAIL kensyu@zenken.com

12. **ご相談窓口**：東武トップツアーズ株式会社東京法人中央事業部

東京都港区港南1-8-15 Wビル18階
TEL 050-9014-8593
FAX 03-6908-8043
MAIL zenken-desk@tobutoptours.co.jp
登録番号：T4013201004021
観光庁長官登録旅行業第38号 （一社）日本旅行業協会正会員

聴講会場及び現場研修集合場所案内図



聴講会場：横浜商工会議所（産業貿易センタービル）8 F 805会議室
 〒231-8524 神奈川県横浜市中区山下町2

宿泊斡旋のご案内

- ①**宿泊斡旋**：宿泊希望者には横浜市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
- ②**宿泊予約申込**：別紙申込書の「宿泊斡旋希望」欄に「○」を記入しお申込みください。
選考にもれた場合、宿泊申込みは自動的にキャンセルになります。
- ③**申込み先**：東武トップツアーズ(株)東京法人中央事業部(営業時間 9:30～17:30 土日祝休)
mail tobutop@zenken.com
tel 050-9014-8593 fax 03-6908-8043
申込み後の宿泊予約の取消し・変更については上記までご連絡ください。

④取消しについて

宿泊日の 9 日前	前日	当日	不泊
宿泊代金の 10%	宿泊代金の 20%	宿泊代金の 80%	宿泊代金の 100%

土日祝日及び営業時間外のキャンセルの場合、翌営業日での取扱とさせていただきます。
取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

⑤宿泊施設名・宿泊料金 9/18(木)

宿泊施設名・所在地・電話番号	部屋タイプ	斡旋人数	宿泊料金(1泊朝食付、税サ込)
横浜平和プラザホテル 〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町 5-65 TEL： 045-212-2333	禁煙 シングル	22 名	9,900 円 朝食 6:30～ 2F にて

※申込み締切後、ご宿泊者決定次第、東武トップツアーズ(株)よりご希望の方へご請求書を送付いたします。

※宿泊代金は東武トップツアーズ(株)東京法人中央事業部までお支払いください。

※定員を超えた場合は代替ホテルでのご案内になります。予めご了承ください。



令和7年度 実地研修会（横浜環状南線の整備と東京湾アクアラインの維持管理）に参加の皆様へ

「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



（一社）全日本建設技術協会の建設技術講習会・実地研修会は、全国から多くの方々にご参加いただいています。この機会を、参加者同士が交流を図り、意見交換・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に役立てていただくため、「参加者同士の交流会」を開催しています。

この交流会は、講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流を図る場でもあります。

ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。

日時： 令和7年9月18日（木） 17：30 ～ 19：00（予定）

場所： 聴講会場～JR桜木町駅周辺の飲食店を予定

会費： 2,000円
（受付時にお支払いください）

※都合により、開催を中止とする場合があります。

※参加希望人数によって、開催を中止とする場合があります。

※開催時間は変更になることがありますので、開催当日にご案内いたします。

※参加希望の方は、申込書の「交流会」欄に
〇印を記入して下さい。

※この交流会は会費制です。

※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。

※服装は特に問いません。



1. 研修会の参加者同士の交流促進を図る

- ①参加者の知見と人脈を広げる（名刺交換） ②意見交換・情報交換

2. 参加者と講師との交流・懇談

- ①講師との交流 ②質疑応答など

※都合により内容が変更になる場合があります。

＜問合せ＞ （一社）全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com